

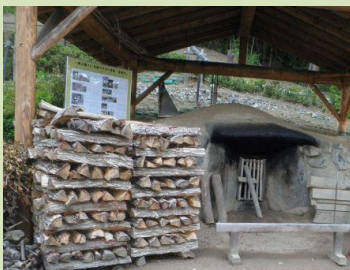
兵庫の里山公園に見学に行きました！（一庫公園のクヌギ再生林）

6月の中旬にグリーンライフの授業で兵庫県立一庫公園に里山見学に行きました。学校よりバスで約20分の場所にある総面積48haの広大な公園です。

所長の名和さんに、この公園が開設する以前の山の状態を聞くことができました。私たちが日本昔話で知っている古くからの山里の風景を思いながら、現在のエネルギー事情で薪や炭から電気やガスに切り替わることで山が人々に見捨てられた時代背景について知ることができました。

人が入らなくなった山が、遷移により暗く荒れた放置林に変貌したのを、公園の職員とボランティアの人たちで伐採を行い、明るい昔の里山へ復活させている活動や、その時に得られる木材を利用して炭焼きを年3回行っていることなどお聞きしました。この地域一帯で台場クヌギから作られている炭は、お茶席で欠かせない池田炭（菊炭）です。切り口がまるで菊の花のような美しさを持っています。

説明を聞いた後に、クヌギの再生林（台場クヌギと呼ばれている）や、半世紀前に炭焼きを行っていた跡を見学することで、里山再生の実際と森の散策活動を楽しむことができました。



公園の炭焼き釜



公園のクヌギ再生林



昔の炭焼き釜跡



所長さんのお話し

